



Exchange Online

モバイル管理





目次

1. ActiveSync管理.....	3
1.1 リモートワイプ.....	3
1.2 モバイルデバイスメールボックスポリシー.....	7
1.3 ActiveSyncアクセスの設定.....	14
1.3.1 ActiveSyncアクセスルール.....	14

1. ActiveSync管理

■ 1.1 リモートワイプ


リモートワイプとは、遠隔地からActiveSync接続がされるモバイルデバイスを工場出荷状態にリセットする機能です。リモートワイプが実行されると、ActiveSync接続を行っているデバイス上のすべての設定、およびデータを削除し、工場出荷時状態に戻ります。デバイスが紛失や盗難に遭った場合にリモートワイプを実行することで、デバイスに保存された機密情報の漏えいのリスクを軽減します。

リモートワイプは、デバイスの利用者自身または、Exchange Onlineの管理者によって実施することができます。ここでは、管理者によるリモートワイプの手順を示します。

- ① Exchange管理センターで、[受信者]>[メールボックス]の順にクリックします。ポリシーを個別に割り当てるメールボックスを選択します。右の[電話機能と音声機能]カテゴリの[モバイルデバイス]から[詳細の表示]をクリックします。

メールボックス グループ リソース 連絡先 共有 移行

表示名	メールボックスの種類	プライマリメール アドレス	
クラウド	ユーザー	cloud@testcsc.onmicrosoft.com	クラウド
デモユーザー-1	ユーザー	demo1@testcsc.onmicrosoft.com	ユーザー メールボックス cloud@testcsc.onmicrosoft.com 役職: 事業所: 勤務先電話:
マネージャー	ユーザー	mgr@testcsc.onmicrosoft.com	電話機能と音声機能 ユニファイド メッセージング: 無効 有効にする モバイル デバイス Exchange ActiveSync を無効にする モバイルデバイス 詳細の表示 共有メールボックスに変換 変換

- ② 一覧に当該のメールアドレスにActiveSync接続がされているデバイス情報が表示されます。デバイスを選択して、[データのワイプ]()をクリックします。



モバイル デバイスの詳細

ヘルプ

このユーザーは Exchange ActiveSync が有効になっています。

モバイル デバイス メールボックス ポリシー:

パスワード強制

モバイル デバイス:

ファミリ	モデル	電話番号	状態
iPad	iPad2C1	情報なし	アクセスが許可されました

合計 1 件のうち 1 件を選択

- ③ リモートワイプを実施するかどうかを確認するダイアログが表示されます。[OK]をクリックします。



iPad2C1 のワイプ

このデバイスをワイプすると、接続を試行するために強制的にデバイス上のデータをすべて削除することで、デバイスが組織から削除されます。デバイスは、Microsoft Exchange と接続するまではワイプされません。このデバイスの使用を再開するには、ワイプを取り消し、デバイスから同期を再開する必要があります。

- ④ デバイスの[状態]が「保留中のワイプ-保留中」に変わったことを確認後、[保存]をクリックします。



モバイル デバイスの詳細

ヘルプ

このユーザーは Exchange ActiveSync が有効になっています。

モバイル デバイス メールボックス ポリシー:

パスワード強制

モバイル デバイス:

ファミリ	モデル	電話番号	状態
iPad	iPad2C1	情報なし	保留中のワイプ - 保留中


合計 1 件のうち 1 件を選択

- ⑤ この後、デバイスからActiveSync同期接続が行われると、デバイス上でリモートワイプが実行されます。
- ⑥ デバイス上でワイプが実行されたことを確認した後、再度手順①の[詳細の表示]をクリックします。

メールボックス グループ リソース 連絡先 共有 移行

✎ 🔍 🔄 ...

表示名	メールボックスの種類	プライマリ メール アドレス	
クラウド	ユーザー	cloud@testcsc.onmicrosoft.com	クラウド ユーザー メールボックス cloud@testcsc.onmicrosoft.com 役職: 事業所: 勤務先電話: 電話機能と音声機能 ユニファイド メッセージング: 無効 有効にする モバイル デバイス Exchange ActiveSync を無効にする モバイルデバイス Sync を無効にする 詳細の表示 共有メールボックスに変換 変換
デモユーザー-1	ユーザー	demo1@testcsc.onmicrosoft.com	
マネージャー	ユーザー	mgr@testcsc.onmicrosoft.com	

- ⑦ デバイスの[状態]が「リモートデバイスワイプが成功しました」に変わったことを確認後、デバイスを選択して、[削除]()をクリックします。

モバイル デバイスの詳細 ヘルプ

このユーザーは Exchange ActiveSync が有効になっています。

モバイル デバイス メールボックス ポリシー:

パスワード強制 参照...

モバイル デバイス:

ファミリー	モデル	電話番号	状態
iPad	iPad2C1	情報なし	リモート デバイス ワイプ...

合計 1 件のうち 1 件を選択

保存 キャンセル

⑧ デバイスの[状態]が「保留中の削除」に変わったことを確認後、[保存]をクリックします。

モバイル デバイスの詳細 ヘルプ

このユーザーは Exchange ActiveSync が有効になっています。

モバイル デバイス メールボックス ポリシー:

パスワード強制

モバイル デバイス:

ファミリー ▲	モデル	電話番号	状態
iPad	iPad2C1	情報なし	保留中の削除

合計 1 件のうち 1 件を選択

■ 1.2 モバイルデバイスメールボックスポリシー

Exchange Onlineでは、ActiveSyncを使用してメールボックスに接続するモバイルデバイスの動作を制御するためのモバイルデバイスメールボックスポリシー機能が用意されています。モバイルデバイスメールボックスポリシーを利用することで、管理者はサーバー側でデバイスの動作を一元的に制御管理することができます。

以下に利用頻度が高いポリシーを列挙します。すべてのポリシーに関する説明は、ヘルプをご参照ください。また、利用する機種やデバイスにより、有効となるポリシーが異なる場合があります。モバイルデバイスメールボックスポリシーを利用する際は、利用デバイスで事前にテストすることをお勧めします。


カテゴリ	項目	説明	既定
全般	デバイスポリシーの更新頻度	デバイスでデバイスポリシーが定期的に更新されるようにするには、このチェックボックスをオンにし、ActiveSync でデバイスのポリシーを更新する間隔を入力します。更新の間隔を指定しない場合、ポリシーは24 時間ごとに更新されます。	無効
デバイスセキュリティ	パスワードを要求する	デバイスのパスワードロックを強制します。その他のパスワードオプションは、このポリシーを有効にすることにより設定することが可能になります。	無効
	簡易パスワードを許可する	1234 や1111 など、単純なパスワード文字列をデバイスで使用することを許可するには、このチェックボックスをオンにします。	無効
	英数字のパスワードが必要	デバイスのパスワードに数字と文字の両方を含めるように要求するには、このチェックボックスをオンにします。既定では数字のみのパスワードが許可されません。	無効



注意

ポリシー設定後、デバイスに設定が反映されるまでに時間がかかる場合があります。また、設定内容により、デバイスの再起動を求められる場合があります。

▼モバイルデバイスメールボックスポリシーの変更

- ① Exchange管理センターで、[モバイル]、[モバイルデバイスメールボックスポリシー]の順にクリックします。
設定を変更するポリシー(この例では「Default」)を選択し、[編集]()をクリックします。



Exchange 管理センター

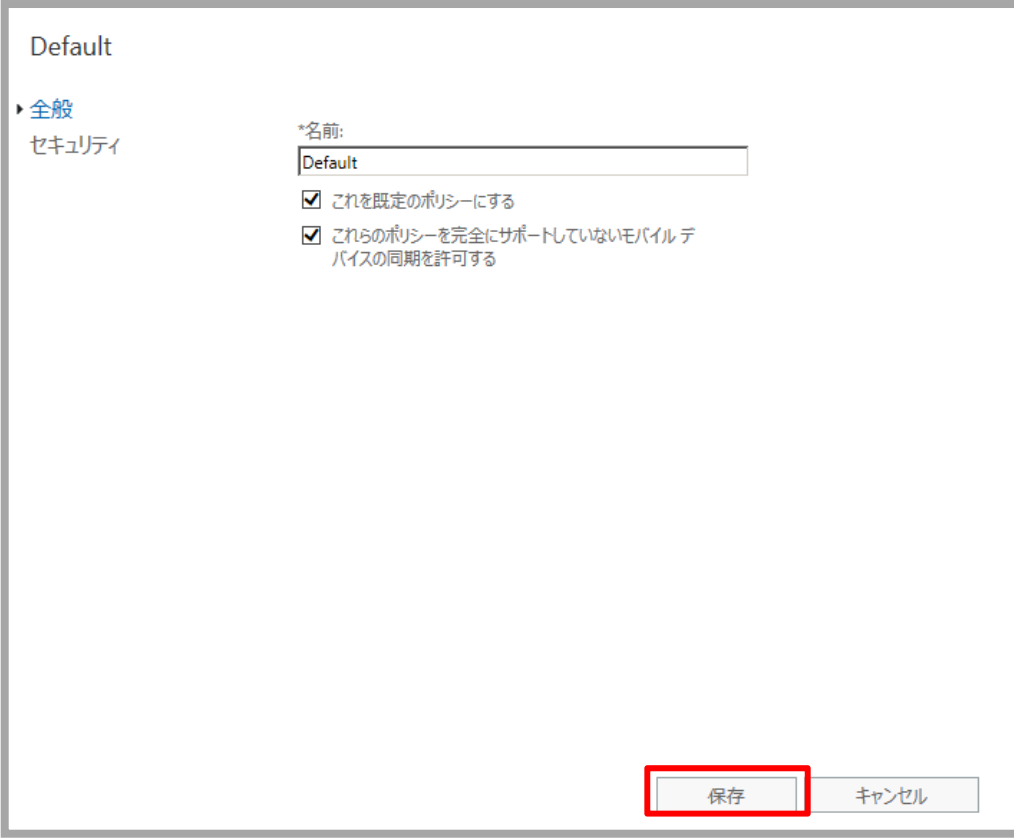
ダッシュボード
受信者
アクセス許可
コンプライアンス管理
組織
保護
高度な脅威
メールフロー
モバイル
パブリックフォルダー

モバイル デバイス アクセス **モバイル デバイス メールボックス ポリシー**

名前	最終変更日時
Default (既定)	2017/01/23 20:03

- ② ポリシーの設定を変更し、[保存]をクリックします。



Default

▶ 全般
セキュリティ


*名前:
Default

これを既定のポリシーにする

これらのポリシーを完全にサポートしていないモバイルデバイスの同期を許可する

保存 キャンセル

▼新規モバイルデバイスメールボックスポリシーの作成

- ① Exchange管理センターで[モバイル]、[モバイルデバイスメールボックスポリシー]の順にクリックします。
[新規作成]()をクリックします。



Exchange 管理センター

ダッシュボード

受信者

アクセス許可

コンプライアンス管理

組織

保護

高度な脅威

メールフロー

モバイル

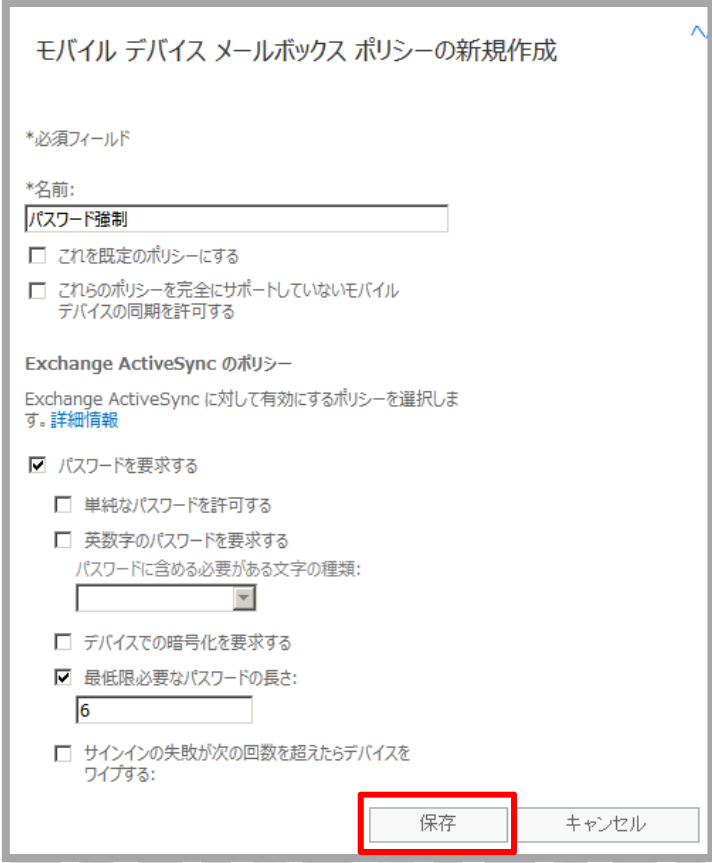
パブリックフォルダー

モバイル デバイス アクセス **モバイル デバイス メールボックス ポリシー**

名前	最終変更日時
Default (既定)	2017/01/23 20:03

- ② ポリシーを設定し、[保存]をクリックします(この例では6文字以上のパスワードを強制する設定としています)。



モバイル デバイス メールボックス ポリシーの新規作成

*必須フィールド

*名前:

これを既定のポリシーにする

これらのポリシーを完全にサポートしていないモバイルデバイスの同期を許可する

Exchange ActiveSync のポリシー

Exchange ActiveSync に対して有効にするポリシーを選択します。 [詳細情報](#)

パスワードを要求する

単純なパスワードを許可する

英数字のパスワードを要求する

パスワードに含める必要がある文字の種類:

デバイスでの暗号化を要求する

最低限必要なパスワードの長さ:

サインインの失敗が次の回数を超えたらデバイスをワイプする:

③ ポリシーが追加されます。

モバイル デバイス アクセス **モバイル デバイス メールボックス ポリシー**

+ [編集] [削除] [リセット]

名前	最終変更日時	
Default (既定)	2014/07/11 12:01	
パスワード強制	2014/08/04 15:44	パスワード強制 すべてのモバイル デバイス メールボックス ポリシーを完全にサポート デバイス用 OWA ではすべてのパスワード ポリシーがサポートされて パスワード: 必須: 6 文字

▼規定のポリシーへの変更

- ① Exchange管理センターで、[モバイル]、[モバイルデバイスメールボックスポリシー]の順にクリックします。
既定とするポリシーを選択し、[編集]([編集])をクリックします。

Exchange 管理センター

ダッシュボード
受信者
アクセス許可
コンプライアンス管理
組織
保護
メール フロー
モバイル
パブリック フォルダー
ユニファイド メッセージング

モバイル デバイス アクセス **モバイル デバイス メールボックス ポリシー**

+ [編集] [削除] [リセット]

名前	最終変更日時	
Default (既定)	2014/07/11 12:01	
パスワード強制	2014/08/04 15:44	パスワード強制 すべてのモバイル デバイス メールボックス ポリシーを完全にサポート デバイス用 OWA ではすべてのパスワード ポリシーがサポートされて パスワード: 必須: 6 文字 モバイル デバイスの設定: デバイスの暗号化は不要 このポリシーには、Outlook Web App では表示できないその他のカスタム設定が含まれています。 詳細情報

② [これを既定のポリシーにする]にチェックをつけ、[保存]をクリックします。

パスワード強制 ヘルプ

全般
セキュリティ

*名前:
パスワード強制

これを既定のポリシーにする

これらのポリシーを完全にサポートしていないモバイルデバイスの同期を許可する

保存 キャンセル

③ 既定で利用されるポリシーの表示が変わったことを確認します。

モバイル デバイス アクセス モバイル デバイス メールボックス ポリシー

+ [edit] [delete] [refresh]

名前	最終変更日時	
Default	2014/08/04 16:09	
パスワード強制 (既定)	2014/08/04 16:09	パスワード強制 (既定) すべてのモバイル デバイス メールボックス ポリシーを完全にサポート デバイス用 OWA ではすべてのパスワード ポリシーがサポートされて パスワード: 必須: 6 文字 モバイル デバイスの設定: デバイスの暗号化は不要 このポリシーには、Outlook Web App では表示できないその他のカスタム設定が含まれています。 詳細情報

▼ポリシーの個別割り当て

- ① Exchange管理センターで、[受信者]、[メールボックス]の順にクリックします。
ポリシーを個別に割り当てるメールボックスを選択します。右の[電話機能と音声機能]
カテゴリの[モバイルデバイス]から[詳細の表示]をクリックします。

メールボックス グループ リソース 連絡先 共有 移行

表示名	メールボックスの種類	プライマリ メール アドレス
クラウド	ユーザー	cloud@testcsc.onmicrosoft.com
デモユーザー 1	ユーザー	demo1@testcsc.onmicrosoft.com
マネージャー	ユーザー	mgr@testcsc.onmicrosoft.com

クラウド

ユーザー メールボックス
cloud@testcsc.onmicrosoft.com

役職:
事業所:
勤務先電話:

電話機能と音声機能

ユニファイド メッセージング: 無効
有効にする

モバイル デバイス

Exchange ActiveSync を無効にする
モバイル デバイス OWA を無効にする

詳細の表示

共有メールボックスに変換
変換

- ② [モバイルデバイスメールボックスポリシー] 欄の[参照]をクリックします。

モバイル デバイスの詳細

このユーザーは Exchange ActiveSync とデバイス用 OWA が有効になっています。

モバイル デバイス メールボックス ポリシー:

Default 参照...

モバイル デバイス:

ファミリー モデル 電話番号 状態

このビューに表示するアイテムはありません。

- ③ 利用するポリシーを選択し、[OK]をクリックします。

名前

Default (既定)

Default (既定)

ポリシーを完全にサポートしていないモバイル デバイスに
デバイス用 OWA は全パスワード ポリシーをサポートし
パスワード:
オプション

モバイル デバイスの設定:
デバイスの暗号化は不要

このポリシーには、モバイル デバイス メールボックス ポリシー ページで変更できない他の設定が含まれています。

OK キャンセル

④ [保存]をクリックします。






モバイル デバイスの詳細

このユーザーは Exchange ActiveSync とデバイス用 OWA が有効になっています。

モバイル デバイス メールボックス ポリシー:

Default [参照](#)

モバイル デバイス:

ファミリー	モデル	電話番号	状態
このビューに表示するアイテムはありません。			
合計 0 件のうち 0 件を選択			

[保存](#) [キャンセル](#)

■ 1.3 ActiveSyncアクセスの設定

Exchange Onlineで定義可能なActiveSyncの接続状態には、以下の3種類が存在します。

接続状態	設定
アクセスの許可	デバイスはActiveSync接続によるデータの同期が可能な状態です。
アクセスのブロック	デバイスはActiveSync接続を拒否されます。
検疫	デバイスはActiveSync接続ができますが、データの同期が行われません。管理者により検疫が解除されるまで、データの同期は行われません。

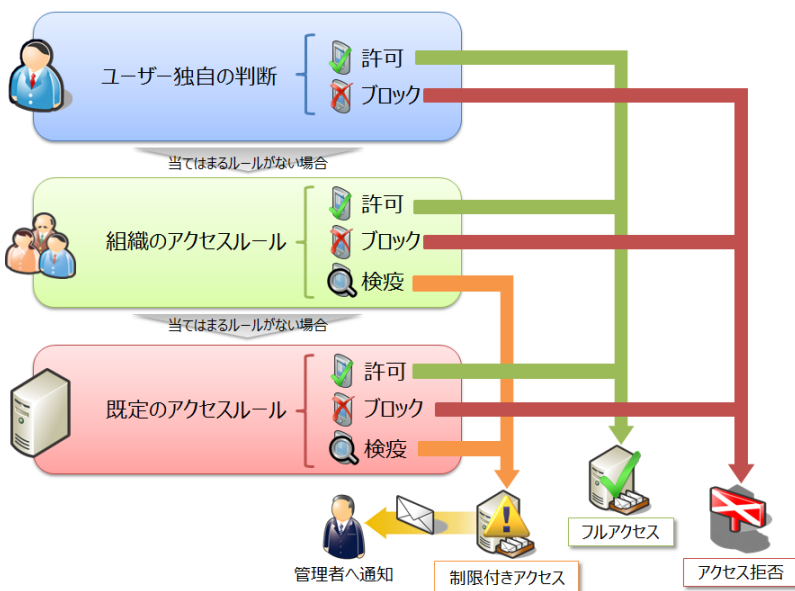
既定では、すべてのActiveSync接続のアクセスが許可されています。

1.3.1 ActiveSyncアクセスルール

ActiveSyncアクセスルールは、ActiveSyncを使用してメールボックスへ接続するモバイルデバイスの種類を定義する機能です。管理者は、モバイルデバイスアクセス制限機能を利用することでメールボックスへ接続可能なモバイルデバイスを制限し、不正な接続を防止することができます。

Exchange Onlineのモバイルデバイスアクセス制限機能では、以下の3つの段階でデバイスアクセスを制御できます。

段階	適用対象	制御単位	アクセス状態
1	ユーザー独自の判断	ユーザー	許可/ブロック
2	組織のアクセスルール	デバイスファミリー、モデル	許可/ブロック/検疫
3	既定のアクセスルール	全デバイス	許可/ブロック/検疫



各段階においてそれぞれの制御単位でアクセス状態を設定することができます。ActiveSyncを使用してメールボックスに接続したデバイスは、上記の順番で各段階における設定によって接続の可否を判断され、最終的にメールボックスへの接続またはブロックが実現します。

■ アクセス状態を判断する3つの段階

各段階の詳細は以下の通りです。

<第1段階…ユーザー独自の判断>

特定のユーザーに対して特定のモバイルデバイスを指定して、明示的にアクセス権を付与するか、またはブロックするかを設定します。

ユーザーに対する設定は、組織のアクセスルールまたは既定のアクセス状態の設定には左右されません。

<第2段階…組織のアクセスルール>

組織全体に対してデバイスファミリー、またはモデルに対して共通のアクセスルールを設定します。デバイスファミリーおよびモデルは、最初にActiveSync接続されたモバイルデバイスをExchangeサーバーが自動的に識別して定義します。デバイスファミリーは通常は「iPhone」「iPad」などが設定されます。このアクセスルールを定義することで、同じファミリーの別のモバイルデバイスが新たに接続してきた場合に対しても、ルールによるアクセス状態が適用されます。



注意

デバイスファミリーおよびモデルは未知のデバイスについては定義できません。

<第3段階…既定のアクセス状態>

すべてのActiveSync接続に適用される既定のアクセス状態です。ユーザー対象の判断、および組織のアクセスルールのいずれにも当てはまらないモバイルデバイスに対して適用されます。

■ ActiveSyncアクセスルールの運用

一般的に、ActiveSync接続が可能なモバイルデバイスを制限しながら運用する場合は、以下の手順を実施します。

- I. 既定のアクセスルールを「検疫」に変更する
- II. 検疫されたモバイルデバイスが正規のデバイスであることを確認し、デバイスのアクセスを許可する組織のアクセスルールを作成する

新しい種類のモバイルデバイスのActiveSyncアクセスを許可する場合は、手順IIを繰り返し実施します。以下に手順を示します。

▼手順 I 既定のアクセスルールの変更

- ① Exchange管理センターで、[モバイル]、[モバイルデバイスアクセス]の順にクリックします。[Exchange ActiveSyncアクセスの設定]欄の[編集]をクリックします。

Exchange 管理センター

ダッシュボード

受信者

アクセス許可

コンプライアンス管理

組織

保護

高度な脅威

メール フロー

モバイル

バックアップ フォルダー

ユニファイド メッセージング

モバイル デバイス アクセス モバイル デバイス メールボックス ポリシー

Exchange ActiveSync アクセスの設定
ルールまたはユーザー独自の判断によって管理対象外となっているデバイスとの同期を許可します。
検疫電子メール メッセージを受信する管理者が選択されていません。
Exchange ActiveSync によってユーザーに送信されるメッセージに追加されるカスタム テキストはありません。

編集

検疫されたデバイス

検索

ユーザー	デバイスの種類	モデル	接続時間
このビューに表示するアイテムはありません。			

合計 0 件のうち 0 件を選択

- ② [接続の設定]欄で[検疫]を選択します。必要に応じて、検疫通知のメールを受信するユーザーやデバイスに表示されるメッセージを入力します。[保存]をクリックします。

Exchange ActiveSync アクセスの設定

接続の設定
ルールまたはユーザー独自の判断によって管理対象外となっているモバイル デバイスが Exchange に接続するとき:

アクセスを許可する

アクセスをブロックする

検疫: ブロックまたは許可の判断を後で行う

検疫通知のメールメッセージ
モバイル デバイスを検疫するときメール メッセージを受信する管理者を選択します。

表示名	SMTP アドレス
マネージャー	mgr@testcsc.onmicrosoft.com


モバイル デバイスが検疫中、ブロック済、または識別中のユーザーに送信するメッセージに含めるテキスト:

保存

キャンセル

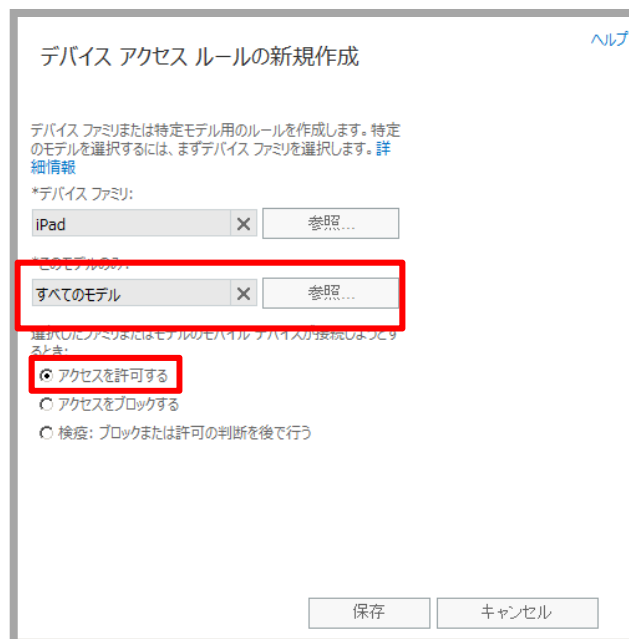
▼手順Ⅱ 検疫されたモバイルデバイスのActiveSync接続を許可する

- ① Exchange管理センターで、[モバイル]、[モバイルデバイスアクセス]の順にクリックします。
[検疫されたデバイス]欄にActiveSync接続が実行され、検疫状態にあるデバイスが表示されています。デバイスを選択し、[同様のモバイルデバイスに対するルールを作成する]

()をクリックします。



- ② 上記画面に表示されている[モデル]情報を参考に、デバイスのモデルを指定します。
[このモデルのみ]欄の[参照]をクリックして、デバイスのモデルを選択します。また、
[選択したファミリーまたはモデルのデバイスが接続しようとするとき]は[アクセスを許可する]
を選択します。



③ [保存]をクリックして、ルールを作成します。

デバイス アクセス ルールの新規作成

ヘルプ

デバイス ファミリまたは特定モデル用のルールを作成します。特定のモデルを選択するには、まずデバイス ファミリを選択します。 [詳細情報](#)

*デバイス ファミリ:

iPad X 参照...

*このモデルのみ:

すべてのモデル X 参照...


選択したファミリまたはモデルのモバイル デバイスが接続しようとするとき:

アクセスを許可する

アクセスをブロックする

検査: ブロックまたは許可の判断を後で行う

保存 キャンセル

④ [デバイスアクセスルール] 欄にルールが追加されます。[検査されたデバイス] 欄の [最新の情報に更新] () をクリックして、最新の情報に更新を行うと検査されたデバイスが消えています。

Exchange 管理センター

ダッシュボード
受信者
アクセス許可
コンプライアンス管理
組織
保護
メール フロー
モバイル
パブリック フォルダー
ユニファイド メッセージング

モバイル デバイス アクセス

モバイル デバイス メールボックス ポリシー

Exchange ActiveSync アクセスの設定
ルールまたはユーザー独自の判断によって管理対象外となっているモバイル デバイスを検査します。
検査電子メール メッセージを受信する管理者が選択されていません。
Exchange ActiveSync によってユーザーに送信されるメッセージに追加されるカスタム テキストはありません。

編集

検査されたデバイス

このビューに表示するアイテムはありません。

合計 0 件のうち 0 件を選択

デバイス アクセス ルール

名前	デバイス	ルールの適用先	デバイス アクセス ルール
iPhone (DeviceType)	iPhone	デバイス ファミリ	許可済み



注意

設定が実際にデバイスに適用されるまでに時間がかかる場合があります。